

19 春闘「整備安全アンケート」集計結果②

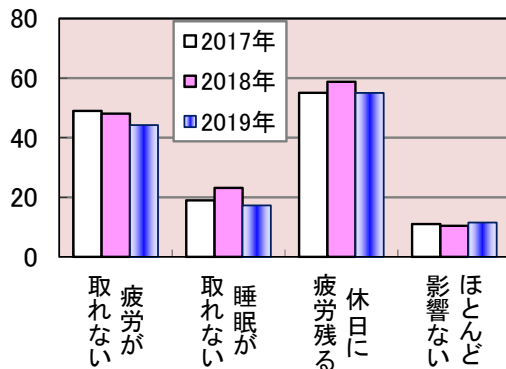
長く健康に働ける職場とは言えない

今年1月に実施した「整備連 整備安全アンケート」の集計結果の報告その②です。

◆疲労と健康について

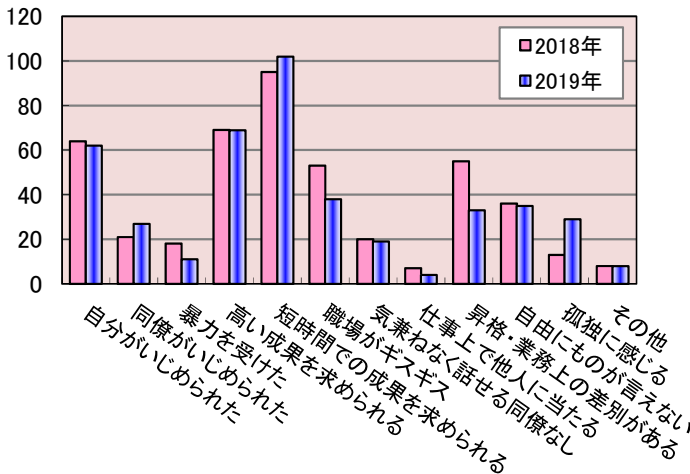
■ 現在の勤務で自身の健康状態にどのような影響が出ているかとの設問(複数回答可)では、今年も「休日に疲労が残る」「睡眠が取れない」の回答が目立ちます。ラインでは休日の翌日が必ずE勤のためリラックスできないという声やE勤、S勤が長すぎて夜勤が短くなっても疲れが取れないという意見があります。

(回答数=%) 労働条件による健康への影響



■ 精神面での職場の問題点を聞いている設問では、傾向としては昨年と同様です。「短時間での成果が求められる」が増えているのは、人員不足で1人に求められる仕事量や責任が増していることを表しています。「自分がいじめられた」「同僚がいじめられた」「暴力を受けた」はパワハラに値することもあるので、今後も注意が必要です。「昇格、業務上の差別がある」が減っているのは良い傾向と言えます。

(回答数=%) 労働強化・成果主義による心理的影響(複数選択)



J-WING

日本航空ユニオン宣伝ニュース
No 175(10-10)
2019年 3月 05日

Tel: 03-5756-8690 URL <http://www.jlu.co.jp> e-mail honbu@jlu.co.jp

◆安全に関して気になることなど自由に記述

- ドック** 作業に対し適切な資格者、及び人員がアサインできない。
- ライン** 地方は整備の仕事より担務が多すぎる。また部門別採算性の為あらかじめ予算をとっていないとダメで、かつ残業等をつけにくい。
- ライン** ギリギリのマンパワー計算では、職場が疲弊してしまう。
- ライン** 羽田は、あまり制約を受けることなく自由に働けるような雰囲気ではなく、決して帰りたい職場とは思えない。誰もが気軽に健康に気にならず安全な職場で、働きやすい職場にしてもらいたい。
- ドック** 安全第一といいながら、それを言っているだけでは安全は守れない。器材等を買って欲しい。
- ライン** 入社してすぐ仕事、ギリギリまで仕事、なので課内で話をする時間がない。資格習得の勉強時間もないし、アサインの配慮も出来ない。自分の休日でSGだけの勉強になっている。課、会社としてのフォローが無い。
- ライン** 規定順守は大事だが細かいルールが多すぎ。本来の実作業がおろそかになりがち。申し送り一つとっても面倒で何をやるにも書類ばかり。スマートの入力、MIGHTY、ちりつも…やるが多すぎて申し送っても曖昧。TOWINGが多すぎ。STAY TIME短すぎ。DOMのO/Nのアサインは異常。SR JOBはSPOTに置ける時間で計画すべき。
- ライン** ポイントを稼ぐため、若い人たちにTOEICや一撃取得、M2取得等のプレッシャーがあるように思える。自分のペースで行う事でやりがいのある資格取得になる。
- ライン** 支店では担務が多すぎる為、便の事前準備にかけられる時間が少なくなっている。安全性低下、スキル低下につながっている。
- ライン** 何かあると「安全第一」「急がず確認」と言うが会社が示すものは定時性ばかり、遅れて出せばプレッシャーがより急くなる。人も時間も無く、個人への責任追求ばかり目立ち根本から見直さなくてはだめ!
- ドック** 良品再使用、Remove SERが多い。作業が無駄になる。本当に安全なのか?
- ライン** 人が足りない。まずそこを正していかないと、なにも始まらない。アイデアでなんとかしようとしても、無理が出るだけ。あと外航受けすぎ!